

和光移転五十年

# 理化学研究所百年

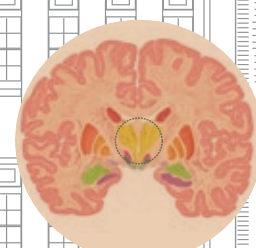
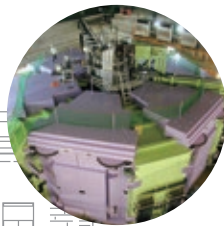
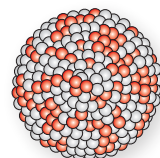
理研  
百年

RIKEN CENTENNIAL  
Since 1917

IN  
和光市

アルマイト  
お弁当箱から  
ニホニウムまで

From Almite to Nihonium  
A Hundred Years of RIKEN Research



● 百年展「理化学研究所百年 - お弁当箱からニホニウムまで -」

アルマイト

5月30日 火 ~ 6月6日 火 10:00~17:00  
\*6日(火)のみ12時まで

● 音楽と楽器の科学 - 科学と音楽のコラボ公演 -

6月3日 土 14:00 開演

● 科学工作教室 アイロンビーズで作る113番元素「ニホニウム」

6月4日 日 13:30~ 15:30~ (2回実施)

和光市民文化センター サンアゼリア  
埼玉県和光市広沢1番5号 TEL: 048-468-7771



和光市南口より徒歩13分  
バスをご利用の場合、和光市南口から東武バス 西大和団地経由  
司法研修所循環 乗車「和光市役所入口」(和光市南口から3つ目)  
下車徒歩1分

主催：理化学研究所、和光市、(公財)和光市文化振興公社

# 和光移転五十年 理化学研究所百年

理化学研究所（理研）は、1917（大正6）年、今から百年前、高峰謙吉博士らの提唱により、科学の究明をもって産業の基礎を固め、西洋に劣らぬ国力をつけようと、皇室の御下賜金と財界、政界、官界、学界の協働により、財団として誕生しました。

理研の研究者は、研究に専念できる環境のもと自由に議論し、世界に先駆けた発見や発明を数多く成し遂げてきました。同時に、その研究成果の製品化や工業化にも努め、社会の

発展にも大きく寄与してきました。その研究姿勢は、いつしか“理研精神”と呼ばれるようになりました。

理研には現在、物理学、工学、化学、計算科学、生物学、医科学など、広い分野において研究者約3,000名が所属し、専門分野を掘り下げた研究と同時に、分野横断型の研究や産業界と連携した研究も積極的に行っています。

2017年に創立百周年・和光移転50周年を迎え、さらなる挑戦を続ける理研にご期待ください。

## 百年展 理化学研究所百年 アルマイト - お弁当箱からニホニウムまで -

5月30日 **火** ~ 6月6日 **火**

10:00~17:00 入場無料・申込不要  
サンアゼリア展示ホール

\*6日(火)のみ12時まで

理研設立までの道のり、百年年表、多彩な研究者、理研の研究制度  
研究成果から生み出された製品、現在の研究、ニホニウム発見。  
理研100年のあゆみを、パネル、史料、映像で一挙にご紹介します。

記念写真  
コーナーも  
あるよ!

▲ニホニウムが掲載された元素周期表(一部)



▲日本で加速器科学を確立した仁科芳雄  
(第四代所長、初代科学研究所社長)



▲「研究力を高め、同時に研究成果を社会に役立てる」  
理研の礎を築き上げた大河内正敏 (第三代所長)



▲仁科の宇宙線研究の流れをくむ宇宙での天体観測写真は全天X線監視装置(赤丸で囲ったところ)



▲ヒット商品「理研ビタミン」  
ビタミン研究も理研がリードした



▲“アルマイト”開発のきっかけとなった三角定規

## 音楽と楽器の科学 - 科学と音楽のコラボ公演 -

6月3日 **土** 13:30 開場 14:00 開演-16:05 終了  
サンアゼリア小ホール

入場無料・定員 200名  
\*定員に満たなかった場合は当日入場可

第一部出演：理研器楽同好会有志

第二部出演：元永拓 (尺八) & 谷富愛美 (箏) 長谷見誠 (フルート) & 滝本紘子 (ピアノ)

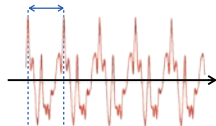
第一部は理研による科学実験！楽器の音の出る仕組みや楽器によって音色が違う理由を目と耳で確かめよう。

第二部は和光市アーティストによる、理研にゆかりのある楽器や曲目の演奏。



ねえ君、不思議だと思いませんか？

▲寺田寅彦 (1878~1935)



協力：宮地楽器



元永拓  
尺八



長谷見誠  
フルート

申し込み：5月9日より理研ホームページ [www.riken.jp](http://www.riken.jp) または往復ハガキにて受付開始 (先着順)

\*往復ハガキ往信裏面に住所・参加者名(全員)・TELを、返信表面には代表者の住所・氏名を明記の上、お送りください。

\*メール・返信ハガキを当日お持ちください。

〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2-1 理化学研究所百周年推進室 宛

## 科学工作教室 「アイロンビーズで作る 113番元素ニホニウム」

6月4日 **日** 13:30 ~ 15:30 ~ (各回約60分)  
サンアゼリア企画展示室

定員：各回20名 \*対象小学生 ~ 高校生  
参加費無料

講師：理化学研究所 仁科加速器研究センター

申し込み：メール受付 5月9日(火) 開始 (先着順) [workshop@sunazalea.jp](mailto:workshop@sunazalea.jp) (和光市民文化センター サンアゼリア)

\*件名を「科学工作教室参加希望」とし、参加者氏名、年齢、参加希望の回、緊急連絡先を明記のこと。

\*参加者には後日、当日の詳細をメールにてご連絡します。

